

# 議員が提案した条例等について紹介します

小金井市議会基本条例（平成28年3月30日条例第23号）では、前文において、「地方分権の進展に伴い、地方公共団体の自己決定権が拡大する中で、議会は、市民の視点に立ちつつ、議会としての自律性を高め、執行機関を監視し、政策を立案する活動を、より充実強化しなければなりません。」と定めています。

今回ご紹介するのは、過去の議決記録から、議員が提案し可決された条例等について、電子データが残る平成8年以降を対象として抽出したものです。また、特に代表的な条例3件に関しては、要点説明を添えて紹介しています。

## 小金井市食育推進基本条例

**背景・経過** 食育計画を実効あるものにして欲しいとの市民の要請を受け、平成23年議員有志による食育推進議員懇談会を発足。農業関係者・市民と共に、「江戸東京野菜」による農業振興策、他市の施策を学び、条例案を作成。条例(素案)について、市内関係団体へのアンケート、市役所関係各課に対する意見聴取、シンポジウム開催などを実施し、条例を制定した。

**主な内容** 食育の推進の活動を実践することにより、自然の恩恵に対する感謝など食に関する理解を深めるとともに、市、市民、教育関係者、福祉関係者、農業関係者が連携し市民の健康を押し進めることなどを規定した。

**成果** 食育コーディネーターを配置し、市と関係団体の連携ができる体制を確立。また小中学校の給食への地場野菜の利用割合を高めている。

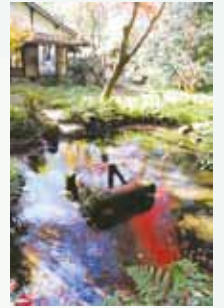


## 小金井市の地下水及び湧水を保全する条例

**背景・経過** 昭和の時代から市が進めてきた雨水浸透ますの設置については、平成13年に設置率が世界一であることが評価され、第3回日本水大賞を受賞した。平成15年には小金井市環境基本条例が制定され、環境に対する機運の高まりや、小金井の名前の由来である地下水・湧水保全への関心が高まっていた。

**主な内容** 市民共有の財産である地下水及び湧水を保全するため、市や事業者や市民の責務を記載し、雨水の浸透あるいは貯留施設の利用を進めている。学識経験者等で構成される地下水保全会議を設置し、地下水に影響のある工事の情報収集に努めるとともに、みんなで地下水や湧水の保全を図る。

**成果** 大規模な開発があって事業者が地下水の調査をした場合、その情報については地下水保全会議に報告され、情報の共有が図られる。雨水浸透ますについては、長い間着実に設置数を増やして世界一にまで到達したものの、条例の中に入ったことはなかったが、この条例で初めて位置付けられた。



## 小金井市市民参加条例(住民投票制度)

**背景・経過** 平成20年度、武蔵小金井駅南口再開発ビルの土地と床を購入して庁舎にするとの市長案に対し、市民団体が「小金井市の市役所建設場所を選ぶ住民投票条例案」を1万人以上の署名を添えて直接請求した。しかし、市議会はこの住民投票条例案を1票差で否決した。

**主な内容** 否決を踏まえ、「住民投票資格者の10%以上が住民投票の実施を求めた場合、市長も議会も実施を拒否できない」との市民参加条例改正案が議員提案された。市議

会はこれを可決したが、市長が再議権（議決への拒否権）を行使したため、可決は無効になった。その後、「10%以上」を「13%以上」に変更した上で、市民参加条例改正案が議員提案され、全会一致で可決した。（平成21年3月14日）

**成果** 本条例の可決後、市側は庁舎建設場所に関する市民1万人アンケートを実施。回答者の6割超が、武蔵小金井駅南口の再開発ビルではなく、蛇の目ミシン工場跡地を選択したため、同地が建設予定地に定まった。

## 可決した条例一覧(平成8年以降)

- 小金井市新型コロナウイルス感染症対策基金条例（令和2年6月23日）
  - 小金井市議会基本条例（平成28年3月28日）
  - 小金井市アスベスト飛散防止条例（平成25年3月6日）
  - 小金井市食育推進基本条例（平成25年3月7日）
  - 小金井市私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する条例（平成19年3月20日）
  - 小金井市の地下水及び湧水を保全する条例（平成16年3月8日）
  - 小金井市情報公開条例（平成14年9月30日）
  - 小金井市まちをきれいにする条例（平成9年12月3日）
  - 小金井市青少年の健全な育成環境を守る条例（平成8年6月22日）
- \* その他、議員の処遇に関わる条例が21議案  
\* 一部改正条例は除く

## 議会報告会を開催しました

1月28日（金）午後7時より小金井 宮地楽器ホールにて第6回議会報告会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の急拡大を受け、予定を変更して意見交換会は中止し、議会報告のみを行いました。また、今回初めてYouTubeライブ配信し、会場でなくても報告を聞けるよう手配しました。ご出席頂いた方々や動画をご視聴頂いた方々に感謝申し上げます。



※当日の報告会の模様はYouTubeでご覧になれます。



※資料等はQRコードをスマートフォン等で読み取るとご覧いただけます。

